

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	5		スペースについては、国の定める基準では児童一人当たり2.47mとなっており、基準以上のスペースが確保されています。	
	2	5		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、職員数は児童10名までに2人、それ以上の児童が利用する際には児童5名につき職員を1人ずつ増員するよう定められており、基準配置以上の職員がおります。	
	3	5		駐車場から事業所まではスロープがあり、車いすでも来所でき室内は段差なく十分な広さを確保しています。が、トイレは建物の構造上開口が狭く、使い方を工夫しながら対応しております。	トイレは建物の構造上開口が狭く、車椅子の方には利用しにくくなっており、使い方を工夫しながら対応しております。
	4	5		衛生管理を徹底し毎日の清掃・消毒をおこない、快適な空間づくりに努めております。	
	5	5		個室はありませんが児童の状況に応じてパーティションを用いたり事務室を利用し、クールダウンできるようにしております。	
業務改善	6	5		毎月のリフレクション会議で日々の業務や改善点について話し合い、記録を取ることで未参加の職員とも情報共有をおこなっております。	
	7	5		保護者様のご意向を職員間で共有し、今後の改善点について話し合いながら業務改善に努めております。	
	8	5		ミーティングでは気付きや疑問について話し合いながら業務改善につなげております。	
	9		5	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10	5		年間計画に基づき定期的に事業所内研修をおこない、職員のスキルアップをはかっております。	
適切な支援の提供	11	5		公式Webサイトにて公表しております。	
	12	5		定期的なアセスメントを実施し、児童や保護者のニーズや課題を把握し支援につなげられる計画を作れるよう努めております。	
	13	5		支援に関わる全ての職員が話し合い、児童の特性や状況を把握したうえで意見をまとめ計画を立案しております。	
	14	5		個別支援計画をもとに全職員が共通認識を持ち一貫性のある支援を提供できるように努めております。	
	15	5		社内共通のアセスメントシートを用いて保護者様から細かく情報を聞き取り計画作成に活かしています。	
	16	5		ガイドラインを踏まえ個々に合った支援内容や療育内容を考案しております。	
	17	5		事業所内で話し合い、児童の年齢・特性や状況を把握したうえで意見をまとめ、計画立案しております。	
	18	5		職員間で意見を出し合い定期的に活動を見直し、固定化しないよう工夫しております。	
	19	5		児童の課題に応じた個別活動と集団活動の組み合わせた支援をおこなっております。	
	20	5		当日の支援内容・役割分担や最近の様子を打合せし確認しております。	
	21	5		職員間で振り返りをおこない、不在の職員には出勤した際、その日の打ち合わせの中で情報共有し、共通理解を図っております。	
	22	5		記録には支援内容だけでなく、その日の児童の様子や気付いた点、気になったことも記入し、支援の検証・改善につなげております。	
	23	5		6か月以内に必ずモニタリングを実施し保護者のニーズや児童の状況を把握したうえで見直しをおこなっております。	
	24	5		児童の状況や保護者様のご意向を踏まえガイドラインの基本活動を組み合わせた支援計画を作成しています。	
	25	5		児童が選択できる機会を活動に取り入れ、自己選択や自己決定を促しながら、一人ひとりに適した支援を提供しております。	
関係機関や保護者との連携	26	5		職員間で児童の現状を把握したうえで児童発達支援管理責任者が出席しております。	
	27	5		関係機関と連携をとり連携した支援体制を整えております。	
	28	5		送迎時に保護者様や学校と児童の状態や変化について情報共有や意見交換をおこなうなど、その時の状況に応じて適切に対応しております。	
	29	5		情報交換や助言を受けながら他事業所とも意見交換をおこない、共通理解を図っております。	
	30	1	4	現在、該当する児童はおりませんが、今後移行する児童がいる場合には、円滑な移行につながるような必要な情報提供をおこなえるよう備えております。	
	31	5		児童発達支援センターをはじめとした専門機関と情報交換をおこない、必要に応じて助言を受けながら、他事業所とも意見交換をおこない共通理解を深められるよう努めております。	
	32	5		児童クラブ等との交流はおこなうことが出来ていませんが、同じCOMPASS内の他事業所と交流する機会を設けております。	児童クラブ等との交流はおこなうことが出来ていませんが、同じCOMPASS内の他事業所と交流する機会を設けております。
	33	2	3	時間が取れる際には、可能な範囲で協議会等へ参加し、地域との連携や情報共有に努めております。	
	34	5		連絡帳（HUG）や送迎時に保護者様にその日の様子をお伝えし、共通理解を深めております。	
	35	5		保護者様とともに児童の現状を把握し、さまざまな支援方法を検討しながら、適切な助言をおこなえるよう努めております。	
保護者への説明等	36	5		契約時に運営規定・利用者負担等について丁寧な説明に努めております。また質問やご不明な点がなければ確認しながら進めております。	
	37	5		アセスメントシートを活用し、ご家庭や学校園での様子把握し、困りごとやご要望の確認をおこなっております。	
	38	5		保護者様に専門用語は使わず、分かりやすい言葉で支援内容を説明し、同意いただいております。	
	39	5		家族支援の時間を設け、お話をうかがいすることで必要な助言をおこない、支援に繋がっております。	
	40		5		現在交流機会は持っておりません。保護者様のご意見をうかがいながら交流できる機会を検討してまいります。
	41	5		相談や申し入れがあった場合は、迅速かつ適切に対応できるよう努めております。	
	42	5		定期的に「COMPASSだより」を発行して毎月事業所だよりとして療育や活動の様子について発信しております。	
	43	5		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	44	5		保護者様の状況や児童の特性に応じて情報伝達や意思疎通に配慮しております。	
	45		5		現時点では地域住民を招待する機会は実施できておりません。
非常時等の対応	46	5		各種マニュアルを作成し職員・保護者様がすぐに確認できるよう掲示し、周知しております。また年間計画に沿って訓練も実施しております。	
	47	5		BCPを策定し、年間計画に基づき訓練をおこなっております。	
	48	5		アセスメント時に聞き取りをおこない状況を把握しております。	
	49	5		アレルギー表を作成し全職員で周知徹底し把握し対応しております。	
	50	5		安全計画を作成し、計画に基づいた研修や訓練を実施するなど、安全に十分配慮しながら支援をおこなっております。	
	51	5		安全確保計画を作成し、取り組み内容を掲示し、いつでも確認いただけるようにしております。	
	52	5		ヒヤリハット報告書を作成し、事例はファイルで保管し、全職員で確認押印し再発防止に努めております。	
	53	5		定期的に職員研修を実施し、虐待防止の理解と意識向上に努めております。	
	54	5		身体拘束は原則としておこないません。生命または身体を保護するためにやむを得ないと判断される場合には、保護者様へ十分に説明をおこない承諾を得たうえで個別支援計画に記載し、組織的な判断のもとで適切に対応してまいります。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。